

令和7年度能登半島地震（金沢市）における対応（応援派遣）

1 概要

令和6年1月1日に発生した能登半島地震において甚大な被害が発生したことを受け、令和6年度には中核市災害相互応援に基づく応援要請があり、「中核市市長会における令和6年能登半島地震（金沢市）への対応（応援派遣）」のとおり、支援を実施した。令和6年2月5日～4月12日、4月15日～5月31日の期間において、延べ応援人数90名（事務60名、建築30名）が派遣され、賃貸型応急住宅の申請受付業務や被災住宅の応急修理の申請受付・審査業務を行った。併せて、総務省からの依頼により、金沢市と富山市への技術職員の中長期派遣を実施。金沢市へは姫路市より1名、高崎市より1名の計2名を、富山市へは越谷市より1名、長野市より1名の職員をそれぞれ派遣した。

2 令和7年度支援内容（中長期派遣）

令和7年度には、中核市災害相互応援に基づく応援要請による応援派遣はなかったものの、総務省からの依頼による技術職員の中長期派遣について、令和6年度に引き続き実施した。

・金沢市への派遣

応援市：一宮市 内容：耐震改修補助・建築確認審査 人数：1名

期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

応援市：郡山市 内容：復旧・地盤改良補助申請受付 人数：1名

期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

応援市：八王子市 内容：被災宅地等復旧支援業務 人数：1名

期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

・富山市への派遣

応援市：奈良市 内容：水橋漁港復旧工事発注・監督業務 人数：1名

期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日